

学校通信

学校生活における大切なお知らせです

2012年4月20日発行 第108号 (毎月1回発行)

スケジュール(4/23~6/21)	P3
教務からのお知らせ	P4~P5
事務室からのお知らせ	P6~P8
進路支援からのお知らせ	P9~P13
生徒支援からのお知らせ	P14~P16
保健室・カウンセリングスペースからのお知らせ	P17~P18
進路サポートスペースからのお知らせ	P18
今月の聖句	P19

<同封物>

- 「各種奨学金等について」のご案内(白) <全員>
- 「学習アシストルーム」の申込書(青) <全員>
- 「フィジカルサポートスペース」のご案内(カラー) <全員>
- 進路ニュース(青) <3年次>
- 「進学教育センター」だより(桃) <全員>
- 「2012年度入学生ホームルーム・クラス」のご案内(黄) <2012年度入学生のみ>
- 『J S進学ブック申込書』(カラー) <2年次生のみ>

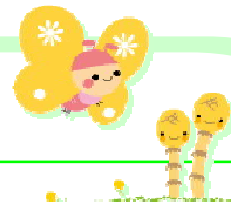
前期スクーリングは、5月7日(月)より始まります。

YMCA学院高等学校

TEL 06(6779)5690 FAX 06(6779)1831 <http://www.ymcagakuin.ac.jp>

「学校通信」はバックナンバーを含め、本校のホームページで閲覧えいぶんできます。
「教員ブログ」を始めました。本校のホームページで見ることができます。

今月のメッセージ



ーさくら咲くー

いよいよ新年度がはじまりました。新しい生活がはじまり、希望に胸を躍らせている人。新しい場所で少し不安を感じている人。人それぞれに、新しいことに対するときは、少なくとも何か心を動かされるものがあるようです。

今年は寒さが長引き、桜の開花も遅れていたようですが、またこの季節が巡ってきました。桜については、その人の住んでいる場所により、別れの花と感じたり、門出の花と感じたり、この季節のその人の心そのままである様々な感情を、日本人の私たちに抱かせてくれる花でしょう。その散り際の潔さから、武士道にたとえられたり、人の世の無常観を切々と私たちに語りかけ、桜を題材とした多くの詩が今昔を問わず歌い継がれていたり、まさに私たちの心の花として誇ることでできるものといえるでしょう。

そんな桜に魅せられて、ぜひ故国の川沿いに桜並木を作り、故郷の人々にもその美しさを愛でてもらいたいと、100年以上も前に植樹運動を行った米国の女性がいました。彼女の思いがかなって、当時の東京市から米国ワシントン市のポトマック河畔にソメイヨシノ3100本の苗木が送られ、植樹されたのがちょうど100年前の1912年のこと。彼女がその思いを遂げるために奔走した月日は20余年にも及んだといわれています。

われらが故郷日本でも、昨年の大震災の教訓を忘れてはならないと、陸前高田市の青年団の若者たちが立ち上がり、津波の到達した地点に桜17000本を植樹し並木を作り、後世に伝えようとする運動を行っていることがニュースで伝えられました。ぜひその願いが叶うことをお祈りしています。

人が何かを始めようとするときには、きっかけを必要とするものでしょう。そのきっかけには様々なものがあると思いますが、桜の季節をきっかけに、新しいことにチャレンジするのも本当に良い機会です。そのきっかけを思いに変え、願いに変え、祈りに変えた時に、自分の力となり、その力が物事を成し遂げる原動力となります。私たち通信制の学校では、その力がとても大切ですし、この学校はその自力が養われるよいシステムを持っている学校であると考えています。ぜひそれを皆さん自身が使いこなして自力を養い、原動力としてください。そのためのサポートを私たちは喜んで行います。

さあ、新しいスタートです。桜の季節に良いきっかけづくりを！

本校の卒業要件

- 高校に3年以上在学すること。
- 74単位以上修得すること。
- 必修科目は履修認定を得ること。
- 「総合的な学習の時間」を3単位以上修得すること。
- 特別活動に30時間以上参加すること。

(『2012年度版 学務の手引き』より抜粋)

大阪YMCA 年間聖句

「希望をもって喜び、
苦難を耐え忍び、
たゆまず祈りなさい」

ローマの信徒への手紙 12章 12節 (新共同訳)

Building strong children and building a loving community
OSAKAYMCA Since 1882

2011年6月 - 2012年6月

スケジュール

日	曜	行事予定など(4/23~6/21)
4 月		
4/23	月	特別活動：ホームルーム(2012年度入学生対象)
4/24	火	
4/25	水	特別活動：ウェルカムデイ(2012年度新入学生対象)
4/26	木	
4/27	金	
4/28	土	ゴールデンウィーク休業日(4/28~5/6)
4/29	日	
4/30	月	
5 月		
5/1	火	
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	前期 通常スクーリング開始、「進路サポートスペース」10:00~13:00 「カウンセリングスペース」「フィジカルサポートスペース」開始
8	火	「学習アシストルーム」開始(スクーリング期間中の火曜・木曜に実施)
9	水	高等学校卒業程度認定試験(高認)ガイダンス
10	木	
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	「進路サポートスペース」10:00~13:00
15	火	
16	水	
17	木	
18	金	〔学校通信〕発送(予定) レポート・教科書などの誤送・不足などの申し出締切日
19	土	
20	日	
21	月	「進路サポートスペース」10:00~13:00
22	火	
23	水	
24	木	
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	〔学習状況報告(1回目)〕発送(予定)、「進路サポートスペース」10:00~13:00
29	火	
30	水	
31	木	特別活動：ハイキング(予定。校内掲示で案内)
6 月		
6/1	金	特別活動：第1回進路ガイダンス(予定)
6/3	日	マーク模試
6/11	月	〔学習状況報告(2回目)〕発送(予定)
6/20	水	〔学校通信〕発送(予定)
6/21	木	特別活動：音楽鑑賞会(予定)

教務からのお知らせ

【レポート集・時間割・教科書の発送】 4月24日（火）

先になされた講座登録にもとづき、みなさんの届け出住所あてに、個人別時間割・レポート集・バーコードシール・返信用封筒をセットにしたものと教科書が送られます。

これら個人別時間割などのセットは4月24日（火）に本校から郵送する予定です。

- ・このセットが届いたら、すべてそろっているか、とくに自分の登録した講座のレポートに間違いがないか、袋の中に全回分入っているか確かめてください。
- ・また、バーコードシールを各レポートに必ず貼っておいてください。

【事務室からのお知らせ（P.6）参照】

教科書は教文堂（^{きょうぶんどう}）という書店から宅配便で送られます。

入荷の都合や特定の順に発送作業をするなどのため、配達の詳細な時期は予告できませんが、おそくとも4月中には配達される見込みです。

届いた教科書も、すべて間違いがないか確認してください。

これらに間違いや不足のものがあつた場合、学校に連絡してください。

（土日、ゴールデンウィーク休業中（4/28～5/6）は連絡できません）

連休前は郵送で、スクーリング開始以降は学校で交換や不足物のお渡しをします。

誤送・不足物の申し出期限は、5月18日（金）までで、それを過ぎると再発行または再購入として有料になる場合があります。

なんらかの事情で、レポート類や教科書が届かない場合も、スクーリングには出席してください。

本校では教科書の受け渡し（販売）のために、教科書販売会社「教文堂」に発送を委託しています。

「教文堂」には個人情報の管理が図られるよう、必要かつ適切な監督を行っています。

【レポート提出について】

各レポート用紙には、バーコードシール貼付（講座名・レポート回数番号に注意）を正確に行い、提出期限を守ってください。

バーコードシールを貼り忘れるとレポート返却ができませんので、十分気をつけてください。

多くの講座で、レポートの提出期限は、関連内容のスクーリング日のほぼ1週間後としています。各回の期限に遅れると評価が下がります。

出し遅れや再提出の場合でも、最終提出締切日（7/9）までにあきらめずに出しましょう。

レポート受理に関する事務取扱いについては**【事務室からのお知らせ（P.6）参照】**をご覧ください。

【前期のスクーリング開始】 5月7日（月）

スクーリングは5月7日（月）より始まります。「個人別時間割」にもとづき、各自の受講講座が始まる最初の曜日・時限から出席してください。

「個人別時間割」に表示されていない、または表示と異なる講座もありますので、各講座の「学習計画表」も合わせて確認してください。

【スクーリングの出席について】

各講座で決められた「必要出席時数」以上出席するよう、十分気をつけてください。

交通機関の遅れにより「延着証明書」が発行される場合は、「延着証明書」を持参すれば、出席について配慮する場合があります。

いずれにしても、時間に余裕を持って通学してください。

【スクーリング時の持ち物】

スクーリングに必要な持ち物は、各講座の学習計画表や講座案内の紙などで確かめてください。美術・書道・ペン習字などは用具が初回から必要ですから、各自で購入するなどして準備してください。忘れるとスクーリング出席が認められません。

詳しいことはレポートの袋に説明書きが入っています。

体育の初回のスクーリングは教室での授業ですから、運動の用意は要りません。

レポート、教科書を必ず持参してください。

【新年度のホームルームクラス】

旧1年次のホームルームクラスは、クラス名のアルファベットはそのまま、数字のみが2年次を示す2となります。

旧2年次、および卒業しなかった旧3年次の人は、下の表でご確認ください。

12年度入学生で、4/20(金)の入学式に欠席された方は、4/23(月)のホームルームに出席してください。

「ホームルームクラスのご案内」を同封していますので、自分のホームルームを確認してください。ホームルームに欠席された場合は、「生徒証」は、5/7(月)以降のスクーリング時に、事務室受付で受け取ってください。

新HR	担任	11年度	新HR	担任	11年度
1A	古田 敏 洋		3A	浜 本 裕 子	3A
1B	浜 本 裕 子		3B	山 野 佳 美	3B
1C	小 林 雅 一		3C	松 倉 幸 作	2E 3C
1M	川 口 彰 範		3D	古 田 敏 洋	2A 3D
1N	加 志 勉		3E	小 林 雅 一	3E
2A	内 山 雅 文	1A	3F	団 野 雅 博	2F 3F
2B	大 谷 友 貴	1B	3G	竹 野 華	2D 3G
2C	山 野 佳 美	1C	3H	大 谷 友 貴	3H
2D	竹 野 華		3I	小 平 夢 子	2B
2E	松 倉 幸 作		3J	石 橋 真 平	2C
2F	団 野 雅 博		3L	加 志 勉	2L
2L	加 志 勉	1L	3N	加 志 勉	
2N	加 志 勉				

【12年度の誓約書の提出について】

12年度の「誓約書」を未提出の人は、今回同封していますので、5月18日(金)までに、担任に提出するか郵送してください。

事務室からのお知らせ

【ゴールデンウィーク学校休業日について】

ゴールデンウィーク学校休業日（4/28～5/6）は、事務取扱いがありません。

遠隔地への旅行などに必要な学割申請については、4/25(水)までに申請のあった分については4/27(金)に発行できます。即日発行はできませんので注意してください。

【2012年度生徒証明書について】

「2012年度生徒証明書」用の写真の提出がまだの生徒は、写真提出用紙（送付済み）に注意事項を確認のうえ写真（タテ3.5cm×ヨコ2.5cm・1枚）を貼り付け、至急学校事務室へ提出してください。

生徒証明書の発行は、写真の提出から3日後になります。

現在使用中の「2011年度生徒証明書」は有効期限が3月31日となっていますので速やかに手続きをしてください。

【住所等変更手続きについて】

現在学校に届けている住所や電話番号などが変更になった場合は、速やかに「各種変更届」に記入・押印のうえ事務室へ提出してください。

特に生徒証明書の切り替えの時期ですので、変更事項が決まっている場合は早めに届け出るようにしてください。

通学経路が変わる場合は、「通学割引証申請カード」を変更しますのであわせて提出ください。（即日発行はできません。）

届出用紙は事務室にある他、『学務の手引き』の巻末にもあります。コピーして使用してください。

【2012年度前期学費の納入について】

2012年度前期学費納入案内については、4月下旬に学校から発送する予定です。

納入期限日は、5月15日（火）の予定です。

学費の納入期限の延期（延納）を希望する場合、または分割納入を希望する場合の手続き書類の提出期限日も同様に5月15日（火）です。

詳細は送付する納入案内に載せていますが、前もってお知らせいたしますのでご予約ください。

【2012年度各種奨学金などについて】

今年度募集の奨学金や給付金など（大学等進学予約も含む）については、同封の別紙「各種奨学金についてのお知らせ」でご案内しています。

学校を通じて申込の必要な奨学金等を希望する場合は事務室へお申し出ください。

なお、それぞれに申し込みの期限がありますので、期限厳守でお手続きください。

【高等学校等就学支援金の現状について（対象者のみ）】

2012年度前期学費納入案内については、認定された「支援金」を差し引いた金額で4月下旬頃にご案内いたします。昨年度加算申請が認定されている場合は、現在第1期分（6月まで分）の加算が認定されています。

第2期以降分（7月以降分）の加算申請につきましては、再度平成24年度の所得の証明書等確認書類の提出が必要となります。

現在の加算対象の方には5月に提出のご案内をいたします。提出期限は6月末を予定しています。
したがって、前期学費のご案内は7月上旬頃になりますのでご確認ください。

新たに第2期以降分（7月以降分）の加算申請を予定されている場合は、前述のとおり6月中旬に手続きが必要です。

5月以降に申請書類をお渡しいたしますので事務室へお申し出ください。

前期講座登録を行わない場合は、就学支援金はありませんが、対象月数が減ってしまいますので「休学」の手続きとともに支援金の「停止」手続きを行ってください。

【レポートの提出について】

レポートを提出する際には、以下の点に注意してください。

レポート集が届いたら、各レポート表紙に必ず個人別のバーコードシール（学籍番号・住所・名前・講座名・教員名・レポート回数が印字されています）を所定の「貼り付け欄」に貼ってください。特にレポートの回数をよく確認して貼るようにしてください。

バーコードシールを貼り忘れた場合は、レポートの持ち主が不明となります。提出前に十分確かめてください。

レポート提出は、直接学校へ持参する場合は事務室受付の提出用ボックスへ入れてください。

提出できる時間は9：15～17：00（平日）です。

レポートを学校へ郵送する際は、郵便の消印日が受付日となります。

レポート提出については、再度『学務の手引き 2012年度版』（P.8、9）をよく確認してください。

レポートにバーコードシールを貼り間違えた場合は、学校では一切受け付けられず、返却されます。そのために提出期限や最終締切日に間に合わなくなったとしても、本人の責任となりますので注意してください。

【レポート等の再発行について】

レポート等配布済みの書類を紛失した場合は再発行の手続きができます。所定の用紙に必要事項を記入のうえ、事務室で再発行の手続きを行ってください。

レポート、バーコードシールの再発行は、下記の事項を正確に記入して申し込んでください。

レポートの再発行日は原則として次のスクーリング日（月・水・金）となります。

【通学割引証の発行について】

本校への通学の際には、交通機関の通学用割引回数券が利用できます。回数券の残数が少なくなったら、「通学割引証申請カード(ケース入り)」を事務室窓口のカード回収ボックスへ提出して「通学割引証」の発行申請をしてください。

「通学割引証申請カード(ケース入り)」は毎回申請時に提出が必要ですので大切に保管してください。

「通学割引証」の有効期限は一ヶ月です。期限内に駅の発売所で回数券を購入してください。

その際必ず「通学割引証」をケースから出し、生徒証明書を提示してください。

詳細は、『2012年度版学務の手引き』(P.32、33)をよく確認してください。

【通学交通費の割引について】

講座登録や「進学コース」、「学習アシストルーム」などの申し込みにより、週5日以上通学することになった生徒に限り、JRおよび大阪市交通局(地下鉄・バス)の通学定期券の購入が認められています。(私鉄の各交通機関については通学定期券の利用はできません。)

該当する方で、通学定期券購入を希望する場合は、所定の申込用紙がありますので事務室へ提出ください。(詳細は、『学務の手引き 2012年度版』(P.34)を確認してください。)

時間割などを確認した上で、定期券購入のための通学証明書を発行します。

進路支援からのお知らせ

卒業年次生の皆さんへ

今年度卒業を予定している人は、進学（大学・短大・専門学校）か就職（学校紹介・公務員・その他）か、またその専攻分野や職種について、具体的に方向づけをしていく時期になりました。より良い進路選択を考える時、もっとも大切なのは将来に対する本人の思いです。そして、自分自身の興味・適性をふまえた上で、目標に向かって努力して、はじめて道がひらけていくと思います。その際、広い範囲から情報を集めて上手に活用するようにしてください。同時に、情報に振り回されるのではなく、高校生としての基本的な学力をじっくり身につけるようにしてください。また、今のままの自分を基準に将来を考えるのではなく、将来に向けて今の自分を変えていくという観念を持ってほしいと思います。

【進路スケジュール】

すでに進路希望がはっきりしている人も多いと思いますが、まだ進路を決めていない人は、遅くとも夏休みまでに進路の方向を定めるようにしてください。

目標に向かってしっかり準備を進め、出願等のタイミングを逃さないようにしてください。

月	校 内	進 学	就 職
4月		オープンキャンパス（年間通じ）	
5月			
6月	進路ガイダンス 保護者とともに進路を考える会 予約奨学金申込み	AO入試 エントリー開始	公務員試験 出願開始
7月	進路ガイダンス		高卒求人票 閲覧開始 公務員試験 選考開始
8月	進路ガイダンス	AO入試 出願開始	
9月	センター試験ガイダンス 指定校推薦校内締切（1次）		学校紹介就職 応募開始 学校紹介就職 選考開始
10月	センター試験志願票 校内締切 予約奨学金申込み	推薦入試出願開始 大学入試センター試験 出願	
11月			合同求人説明会（予定）
12月	大学入試直前ガイダンス	一般入試出願開始	職業技術専門学校 募集開始
1月	センター試験 自己採点会 センター試験 データ解説 予約奨学金申込み	大学入試センター試験 一般入試（～3月）	
2月		国公立大学 前期試験	合同求人説明会（予定）
3月		国公立大学 中期・後期試験	

【『第1回進路ガイダンス（卒業年次生対象）』のお知らせ

卒業年次生を対象に、次のように『第1回進路ガイダンス』を実施します。申し込みは不要です。

日時：6月1日（金）15:00～15:50 6限

教室：大学・短大進学 [309 教室]

専門学校進学 [305 教室]

就職 [304 教室]

詳しくは次号の『学校通信』でお知らせします。

『第1回進路ガイダンス』に参加すると特別活動1時間が認定されます。

【3階『進路コーナー』を活用しよう】

進路（進学・就職）に関する情報は3階『進路コーナー』に掲載しています。また『進路コーナー』に置いている情報誌や案内書などは自由に持ち帰ることができますので、活用してください。なお進路に関する情報は1階『職員室カウンター』でも見ることができます。

【進路相談について】

本校では、進路相談につきましては、年間を通じてホームルーム担任と随時（ずいじ）行っています。気軽にご相談ください。ご希望の方は面談日時をホームルーム担任と調整してください。

進学について

【情報を集めよう】

情報誌、インターネット、学校案内などを活用し、次のようなことを調べるようにしましょう。

各学校の校風や特色 所在地や通学時間 設置されている専攻分野 取得できる資格
卒業後の進路 入試方法や出願時期 施設や設備 必要な学費

3階『進路コーナー』、1階『職員室カウンター』も活用してください。

【『オープンキャンパス』に参加しよう】

大学・短大・専門学校の『オープンキャンパス（学校見学会）』が3月から始まっています。進学希望者は、『オープンキャンパス』に積極的に参加し、自分の目で各学校の特色を確認しましょう。

『オープンキャンパス』に参加すると特別活動2時間（上限は10時間）が認定されます。1階職員室カウンターで『参加報告書』を受け取り、必要事項を記入して提出してください。その際、当日配布されたプリントや担当者の名刺など、参加の証明になるものを貼ってください。

【入試制度について】

入試制度や試験形態は多様です。早めに志望校の情報を集め、しつかり準備を進めてください。

A. 一般入試

国公立大学の一般入試

国公立大学を受験するには、1月中旬に実施される「大学入試センター試験」（センター試験）の受験が必須です。多くが5教科型のセンター試験を課しています。センター試験が終わると、各大学で1～3科目の学力試験や小論文などの二次試験が行われます。二次試験の日程は前期（2月上旬）、中期（3月上旬、公立大学のみ）、後期（3月下旬）に分かれます。

私立大学・短大の一般入試

私立大学・短大の一般入試は、多くが1月から3月の間に実施されます。1～3科目型の試験を課していて、文系の場合、英語・国語・プラス（日本史 or 世界史など）、理系の場合、英語・数学・理科（物理・化学・生物から1科目）が一般的です。近年入試制度が多様化し、「得意科目重視入試」「センター試験利用入試」「全学部統一入試」など、受験のチャンスも増えています。

専門学校的一般入試

専門学校的一般入試は、書類選考・面接が一般的ですが、学科によっては筆記試験を行うところもみられます。特に、看護系専門学校の場合、大学受験と同じような準備が必要になります。出願時期は専門学校によって大きく異なりますので、よく調べてください。専門学校によっては先着順に受け付け、定員になると募集終了というところがありますので、注意が必要です。

B. A O入試 A O = アドミッション・オフィス (入試事務局)

A O入試とは、各大学・短大・専門学校が求める学生を意欲や適性によって選抜する試験です。面接・グループディスカッション・プレゼンテーション・小論文などにより、受験生の意欲や適性が評価されます。申込み(エントリー)は6月以降、出願は8月以降となっています。申込みは自由にできますが、出願の際には専願を求めるところが多いので、注意が必要です。

C. 推薦入試

公募制推薦入試

受験枠を特定の高校に限定しないのが「公募制推薦」です。選考方法は面接、筆記試験、小論文などです。大学・短大の場合は筆記試験が行われますが、一般入試に比べて科目数が少ないことが多いです。専門学校の場合は、書類選考・面接が一般的です。各大学・短大・専門学校が指定する学業成績(評定平均値)等の基準をクリアすること、さらに本校の基準として、卒業予定年度の前期終了時点で54単位以上(高認などを含む)修得していることが推薦の条件となります。

指定校推薦入試

指定された特定の高校に限って出願できるのが「指定校推薦」です。今年度の「指定校推薦」依頼校は、6月下旬以降に発表します。選考はほとんどの場合面接のみです。各大学・短大・専門学校が指定する学業成績(評定平均値)等の基準をクリアすること、さらに本校の基準として、卒業予定年度の前期終了時点で60単位以上(高認なども含む)修得していること、『校内生活上の決まり』の『注意』を2回以上受けていないことなどが推薦の条件となります。また、各高校への依頼人数に枠があるため、定員を超えて申込みがあった場合、校内選考が行われます。なお「指定校推薦」はすべて「専願」です。合格した場合、絶対に入学辞退はできません。

【予約奨学金について】

日本学生支援機構に「予約奨学金」の制度があります。「予約奨学金」とは、大学・短大・専門学校へ進学を希望する卒業年次生が、入学前に(高校在学中に)奨学金を予約する制度です。進学先が確定していなくても申込みができます。詳しくは別紙の『各種奨学金などのご案内』を見てください。

奨学金には、その他の団体が実施しているものもあります。また、各大学・短大・専門学校が独自に実施している奨学金や特待生の制度などもありますので、調べてみてください。

「国の教育ローン」を活用する方法もあります。

【模擬試験のご案内】

自分の学力を正しく知るため、大学進学を希望している人は積極的に模擬試験を受けるようにしましょう。今後の学力の伸びを確認するためにも、何度か受けるようにしてください。

卒業年次生の進研模試の年間予定は次のようになっています。申し込みについては、2階の進学教育センターで受け付けています。

6/3（日）マーク模試

7/15（日）記述模試

9/16（日）マーク模試

10/7（日）記述模試

11/4（日）マーク模試

就職について

高校の卒業予定者が就職を考える場合、自分が就職した会社で正社員として定年まで働くことを前提に考えるのが一般的です。最近ではフリーター、契約社員、派遣社員など、働き方が多様化していますが、どのような働き方であれ、将来的な計画（キャリアプラン）を持ち、自分の職業能力を高めていく努力が必要です。

【縁故紹介や一般求人を見て就職する場合】

家族や知り合い等の紹介（縁故紹介）で就職をする場合、また新聞やインターネット、求人情報誌を見て応募する場合、各自それに応えられるよう備えてください。現在のアルバイト先からそのまま正社員に採用というケースも見られます。

応募に際しては、ほとんどの場合、高校からの書類は不要です。履歴書は市販のものを使用することになります。

【学校紹介で就職する場合】

学校紹介で就職する場合、応募にあたっては、近畿のすべての高等学校で近畿高等学校統一用紙を使用することになっています。統一用紙には、紹介書、履歴書、調査書があり、このうち履歴書（指定のもの）を本人が作成します。応募書類は学校から発送します。

求人票の閲覧は7月から始まります。 関心のある会社があれば応募前職場見学に参加し、職場の雰囲気や実際の仕事内容を確認してください。

応募は9月上旬から始まります。 同時に2社以上応募することはできません。

選考は、大阪府では9月中旬にスタートします。選考方法は面接、適性検査、一般常識試験、作文などさまざまですが、ほとんどの企業で面接を重視しています。内定すると辞退することができませんので、応募の際に慎重に考えてください。

最初の選考で内定が得られなくても、あきらめずに何度も応募する姿勢が大切です。

【公務員試験について】

公務員試験を受験する人は、各自必要な書類を取り寄せ、募集職種、試験日時などを調べてください。**国家公務員採用試験の受付が6月下旬から始まるなど、公務員試験の出願時期は早いので注意してください。**試験は教養試験（一般知識・一般知能）適性試験、作文、面接などで、1次試験の合格者が2次試験に進むことになります。公務員試験は倍率も高く、受験する人は計画を立てて受験対策を進める必要があります。

2012年 国家公務員採用 一般職試験日程（高卒程度）

試験名	受付期間	1次試験	2次試験	最終合格発表
国家公務員採用一般職試験 (高卒者試験)	インターネット 6/26(火)～7/5(木) 郵送または持参 7/2(月)～7/10(火)	9/9(日)	10/18(木)～25(木)	11/20(火)

- * 一般職以外の試験日程については、3階進路コーナーで確認してください。
- * 受験案内は5/14(月)より配付されますので、各自取り寄せてください。
- * 問合せ先：人事院近畿事務局 〒553-8513 大阪市福島区福島1-1-60 電話 06-4796-2191

2012年 大阪府警察官採用 選考日程（B区分）

試験名	受付期間	1次試験	2次試験	最終合格発表
大阪府警察官採用選考 (B区分)	インターネット 7/1(日)～8/1(水) 郵送または持参 7/1(日)～8/8(水)	9/16(日)	10/13(土)～23(火) (予定)	12月中旬

- * 申込書は、受付期間中、府内各地の警察署（交番及び駐在所を除く）でも配付しています。
- * 問合せ先：大阪府警察官採用センター 電話 0120-370-314

2012年 大阪府職員採用 試験日程（高卒程度）

試験名	受付期間	1次試験	2次試験	最終合格発表
事務(行政・18-21)	8月上旬	9月下旬	実施予定	11月中旬
事務(警察行政・高卒程度)	8月上旬	9月下旬	実施予定	11月中旬

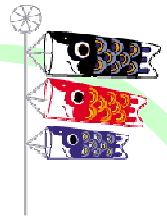
- * 受験案内は7月上旬より配付されますので、各自取り寄せてください。
- * 問合せ先：府民お問合せセンター「ピピっとライン」 電話 06-6910-8001
- * 大阪府人事委員会事務局 〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16 咲洲庁舎29階 電話 06-6210-9925

2012年 大阪市職員採用 試験日程（高卒程度）

試験名	受付期間	1次試験	2次試験	最終合格発表
事務行政(18-21)	8月中旬～8月下旬	9/23(日)	実施予定	11月中
消防吏員B(大卒以外) 10月採用	5/14(月)～5/24(木)	6/24(日)	実施予定	8月下旬
消防吏員B(大卒以外)	8月中旬～8月下旬	9/23(日)	実施予定	11月中
学校事務	8月中旬～8月下旬	9/23(日)	実施予定	11月中

- * 問合せ先：大阪市監査・人事制度事務総括局任用調査部 電話 06-6208-8541

生徒支援からのお知らせ



校内生活について

〔1〕校内生活上の注意事項

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。Y M C A 学院高校には様々な個性を持った生徒さんがたくさんいます。学校はできるだけ、みなさんが自分らしく高校生活を送れるようにと考えています。

『学務の手引き 2012 年度版』にある「学校生活上の決まり」(P.40)は、みなさんが規則正しく充実した学校生活を送ってもらうために、最低限守ってもらう必要がある規則です。協力してよい学校をつくっていきましょう。

新入生以外の皆さんもこの機会にぜひ再確認をしてください。

以下の3点は特に注意してもらいたい項目です。

校内および学校周辺は禁煙です。

未成年の喫煙は法律により禁止されています。また、成人に関しても学校にいる間は喫煙を禁止します。学校周辺についても、近隣住民・商店からの苦情が過去少なからずあったため、校内同様喫煙を禁止します。

5階以上と地下フロア - (駐輪の場合を除く) の生徒立ち入りを禁止します。

授業などで使用する場合や特別な事情があると認められる場合を除き、これらの場所の生徒の立ち入りは禁止します。

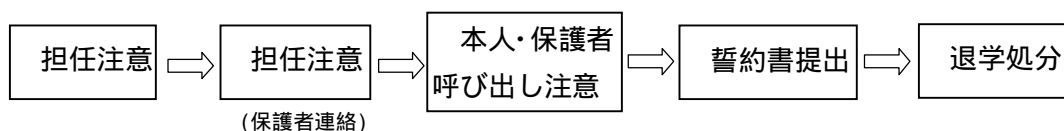
自動車・バイク(原付を含む)での通学は禁止です。

自動車・バイク・原付での通学はできません。電車・バスでの通学や、学校近くからの通学である場合は徒歩・自転車を利用してください。

注 意

以上の3点を含めた「学校生活上の決まり(『学務の手引き 2012 年度版』P.40)」が守られない場合は、以下の順に従って、保護者同伴の上での厳重注意や、より強い措置を取ります。

なお、学校生活に重大な支障をきたすような違反行為があったときは、下記の手順を踏まずに処分をすることがあります。



「担任注意」を受けた人は、その後の宿泊を伴う講座は登録できません。

「担任注意」を受けた人は、大学・短大・専門学校の指定校推薦を受けることはできません。

(『学務の手引き 2012 年度版』P.15 と P.39 の両ページ参照)

「誓約書提出」では、本人・保護者呼び出しのうえ必要な書面に署名をしてもらいます。

学校は保護者の方と連携しながら、生徒が違反行為を繰り返すことがないように支援していきたいと思えます。保護者の方のご協力をよろしくお願いたします。

〔2〕学校生活上の決まり(『学務の手引き 2012年度版』P.40より)

学校生活全般

- (1) 自動車・バイク・原付での通学(スクーリング期間中以外も含む)を禁止します。
自転車通学を希望する人は学校の許可を受け、許可証を貼った自転車を使用してください(駐輪場は地下駐輪コーナー)。
駐輪スペースに限りがあるので、整理整頓に心がけてください。
- (2) 生徒(成人を含む)の喫煙は厳禁です。学校内および学校の周辺を含めすべて禁煙です。
- (3) 5階以上の階については、体育などのスクーリングで使用するとき以外、生徒の立ち入りはできません。また、地階についても自転車の駐輪時以外は立ち入りできません。
- (4) 学校施設のスクーリング目的以外の使用には、あらかじめ学校の許可が必要です。無断での使用はできません。
- (5) メールでの中傷などを含め、他の生徒に対する迷惑行為を禁止します。

スクーリングに関して

- (6) スクーリング(授業)中や単位認定テストの時間中の教室内での携帯電話の使用は禁止します。必ず電源を切っておいてください。
- (7) スクーリング中、単位認定テストの時間中における私語など、授業やテスト実施に迷惑をおよぼす行為は禁止します。
- (8) 上記(1)~(7)以外にも、学校生活において著しく逸脱した行為を厳禁します。

上記の事項を遵守できない生徒は、規定による措置をします。

(『学務の手引き 2012年度版』(P.39)「賞罰規定」参照)

〔3〕スクーリングに関して

- ・遅れてきたり、途中で退席した場合は、原則としてスクーリング出席とは認められません。やむを得ず授業に遅れ、途中から入室する場合は、直接教室へ行って出席できるかどうかを確認してください。
- ・交通機関の遅れにより「延着証明書」が発行される場合は、「延着証明書」を持参すれば出席について配慮する場合があります。
いずれにしても時間に余裕を持って通学してください。
- ・スクーリングには、マナーを守って参加しましょう。授業を妨害するような行為があると、退席を命じられ出席が認められないこともあります。(処罰の対象となります。)
「学校感染症」(『学務の手引き2012年度版』P.38参照)による欠席の場合は、状況により配慮しますので、申し出てください。
- ・放課後(月・水・金曜日の午後4:00~5:00)および昼食時は、あいている教室を使うことができます。ただし、理科教室・家庭科教室・コンピュータ室などの特別教室や更衣室は、通常は使用できません。
- ・自習には自習室(通常は2階ライブラリー/月・水・金使用可)を使用してください。
自習室では歓談・飲食は禁止です。

今年度より体育館は土足禁止となります。体育の授業など、体育館を使う授業・行事などでは体育館用の靴と靴を入れる袋を忘れないようにしましょう。

〔4〕校内生活における確認事項(『学務の手引き 2012 年度版』P.41 より)

- (1) スクーリング(授業)は毎日ではないので、自分の時間割をしっかりと把握し間違いのないようにしましょう。登録していないスクーリングに出席することはできません。また、レポートの提出には期限(日にち、時間)があるので、提出もれがないようにしましょう。
- (2) 遅刻・早退は原則欠席とみなされます。開始時間を守って出席してください。余裕をもって通学するようにしましょう。
- (3) 通学の際は安全に十分心がけましょう。また、生徒証を常に携帯してください。
- (4) 各自の持ち物(特に貴重品)は自分の責任で管理してください。
- (5) 学校からの通知は原則郵便でお知らせします。ただし、教室変更などは当日掲示することもあるので、通学時には必ず1階ロビーの掲示を見てください。
- (6) 各教科・系列科目に関するお知らせは、2階廊下の掲示板に張り出すことがあるので、各自で確認してください。
- (7) 本校生徒・保護者以外の来校はできません。用事があるときは受付で申し出てください。また、電話などの取次ぎは、緊急時を除いてできません。
- (8) 飲食は、スクーリングなどで使用中でない各普通教室、1階ロビーでしてください。ライブラリー・更衣室では飲食はできません。空き缶などゴミは、必ず指定のゴミ箱に分別して捨てましょう。
- (9) 更衣室のロッカーは共用です。一人で複数の日にまたがって占有しないようにしましょう。ロッカーに入れたままになっているものは適宜処分します。
- (10) 学校として開いている期間・時間は、スクーリング期間および単位認定テストの期間の休日を除く月～金の9:15～17:00です(事情により変更する場合があります)。学校が開いている期間・時間以外の通学はしないようにしましょう。特別な用事がある場合は、事前に連絡をとってから来校するようにしてください。また、受付での事務取扱い時間についても同様です。

学校周辺で弁当や飲み物などのゴミを捨てる行為はやめましょう。

マンション・店舗の近くや道路は近隣の人の生活の場ですので、そういった行為は非常に迷惑なものです。

また、座り込んだり、かたまって話し込んだりすることも同様です。

学習アシストルーム

「学習アシストルーム」は、5月8日(火)より始まります。

希望する人は、同封の申込書で申込みの上、筆記用具のほか、それぞれに必要なレポートと教科書を持ってきてください。

「学習アシストルーム」は、通常スクーリング期間の火曜・木曜の12:00～16:00[5月31日(木)]をのぞく]に開設しています。利用するには、事前の申込みが必要です。(申込みは各期ごとです)

高等学校卒業程度認定試験(高認)について

『高等学校卒業程度認定試験(高認)』の受験案内が、都道府県の教育委員会で配布されています。

高校でも取り寄せていますので、必要な生徒は、5月7日(月)以降に1F職員室カウンターまで取りに来てください。ただし、土日を除きます。

今年度第1回の試験は、**出願締切日が5月16日(水)(消印有効)**ですので、注意してください。出願上の注意や受験上の注意などについての『高認受験ガイダンス』を5月9日(水)12:25より行いますので、高認受験予定者は出席してください。

なお、出願時に「住民票」(外国籍の方は「外国人登録原票記載事項証明書」)が必要ですので、早めに準備しておいてください。

保健室からのお知らせ

* こんな時は保健室へ

通学途中、スクーリング中、休憩時間などに以下のようなことがあれば保健室へ来室しましょう。

- ・ 切り傷、すり傷、打撲などのけがをした時
- ・ 体調や気分が悪くなった時

病院で治療を受けた場合は、スポーツ振興センターの災害給付制度の規定により、手続き後に（通常は2～3ヶ月後）医療費の給付が受けられます。

* 保健室で使用する薬について

保健室では外科的なけがの処置として、主に以下のものを使用しています。

- ・ 消毒液
- ・ 湿布薬
- ・ 点眼薬

まれにアレルギー反応が出る場合があります。使用前に確認しますが、自覚症状がある人は申し出て下さい。

内服薬は置いていませんので、必要のある人は各自で用意してください。

カウンセリングスペースからのお知らせ

カウンセリング

5月7日(月)から開室します。

* 開室時間と担当者

月曜日：川口彰範さん 13：30 ～ 16：30

水曜日：西村博子さん 13：30 ～ 16：30

金曜日：道嶋公子さん 13：30 ～ 16：30

保護者の方もご利用いただけます。お問い合わせ、ご予約は保健室（後藤）までご連絡ください。

フィジカルサポートスペースからのお知らせ

フィジカルカウンセリング（体や運動、ダイエットに対する相談）

体育の授業に関する相談や怪我^{けが}や病後のリハビリ、体のゆがみや姿勢、ダイエットに関する相談。また、各種スポーツの競技力アップを目指すトレーニング方法、スポーツ関係への進路相談まで、幅広い範囲についてサポートします。

* 5月7日(月)スタートです。

* 職員室に備え付けの用紙に必要事項を記入のうえ、予約をしてください。

* 詳細は、同封の別紙リーフレットを参照してください。

「フィジカルサポートスペース」についてのお問い合わせは、内山まで。

学校保健安全施行規則の改正により、学校において予防すべき感染症について、出席停止が必要とされる感染症の種類と期間が新しくなりました。『学務の手引き 2012 年度版』(P.38)に記載がありますので確認してください。

	出席停止期間(旧)	出席停止期間(新)
インフルエンザ	解熱後、2日を経過するまで	発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日(幼児にあっては、3日)を経過するまで
百日咳	特有の咳が消失するまで	特有の咳が消失するまで又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで
麻疹(はしか)	解熱後、3日を経過するまで	解熱後、3日を経過するまで
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	耳下腺の腫脹が消失するまで	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで
風疹	発疹が消失するまで	発疹が消失するまで
水痘(みずぼうそう)	すべての発疹が痂皮化するまで	すべての発疹が痂皮化するまで
咽頭結膜熱(プール熱)	主要症状が消退した後、2日を経過するまで	主要症状が消退した後、2日を経過するまで
結核	病状により医師において感染のおそれがないと認めるまで	病状により医師において感染のおそれがないと認めるまで
髄膜炎菌性髄膜炎	(新規)	病状により学校医等において感染のおそれがないと認めるまで
その他	医師が出席を認めるまで	医師が出席を認めるまで

進路サポートスペースからのお知らせ

進路サポートスペース～なりたい自分を見つけよう～

昨年度に引き続き、本校にキャリア・カウンセラーの方が来られます。

なりたい仕事が見つからない人、どうしたらよいか悩んでいる人など気軽に相談してください。

1人50分の予約制です。事前に学校に連絡して予約してください。(担当 石橋)

対象： 生徒・保護者・卒業生

日時： 毎週月曜日 10時～13時 1回目は、5月7日(月)です。

担当： 小山 謙一さん(大阪府若者サポートステーションカウンセラー)



今月の聖句



「^{おどろ}驚くことはない。あなたがたは^{じゅうじか}十字架につけられた
ナザレのイエスを^{さが}捜しているが、あの方は^{かた}復活^{ふっかつ}なさって、
ここにはおられない。」
(マルコによる^{ふくいんしょ}福音書 ^{しょう}16章^{せつ}6節)

イエスさまのお墓^{はか}に行こうと、まだ明けきらない暗い道^あを行く数人の姿がありました。

三日前、愛するイエスさまが十字架の上で苦しみぬいて亡^なくなる様子を、最初から最後までずっと遠くから^{みまも}見守っていた婦人たちです。悲しみに胸が押しつぶされそうになりながら、「早く行ってさしあげなければ…」とお墓への道を急いだに違いありません。

ようやく岩を^ほ掘って作られたお墓にたどり着き、そこで母マリアたちはイエスさまの^{なきがら}亡骸を
目にするはずでした。しかし、婦人たちを待っていたのは、白く長い衣^{ころも}を着た若者によるイエス
さまの^{ふっかつ}復活の知らせでした。それがあまりにも人の常識や理解^こを越えたことでしたので、言葉も
^{しょうき}正気も失い、その場から逃げ出してしまいます。しかしそこから彼女たちの^{しんこう}信仰が始まったので
す。

イエスさまが「死にて^{ほうむ}葬られ」、「三日目に死人のうちよりよみがえり」、「^{てん}天に^{のぼ}昇られた」その
^{できごと}出来事を信じることによって、キリスト者^{しや}としての人生が始まります。つまりイエスさまの死に
よって、キリストを信じる新しい人としての生き方がスタートするのです。

それは信仰の^{ひやく}飛躍の力によって初めて受け入れられることです。人にその信仰の飛躍の力がいつ
働くのか、それは誰にもわかりません。「その時」を決められるのは神様であるからです。

青木麻里子 (東梅田教会神学生)

南YMCA「キリスト教」委員会

C A R I N G
Y M
R E S P E C T H O N E S T Y
C A
R E S P O N S I B I L I T Y